

資料1 転作補助事業の実態
《笹間高日向国庫補助事業》



北側



西側通路入り口



《市補助事業》



川根町・市尾



川根町・塩本

資料2 荒廃茶園の復興



隣接・荒廃して1年



荒廃3年を復興（3年目）西側まくら地



東側まくら地

事業費の比較

（農家自身で実施）

雇人費	12,000 円×4 日	48,000 円
ダンプ借り上げ料	10,000 円×4 日	40,000 円
ユンボ借り上げ料	15,000 円×4 日	60,000 円
草取り・裾刈り	12,000 円×8 日	96,000 円
中切り	12,000 円×8 日	96,000 円
伐根茶樹処分	12,000 円×4 日	48,000 円
合計	388,000 円	97,000 円/10 a

（改植公団に発注の場合）（これまでの委託費から推定）

裾刈り・中切り	150,000 円/10 a あたり×4	600,000 円
まくら地開設	4,000 円×80m	320,000 円
合計	920,000 円	230,000 円

資料3 農地中間管理機構の実態

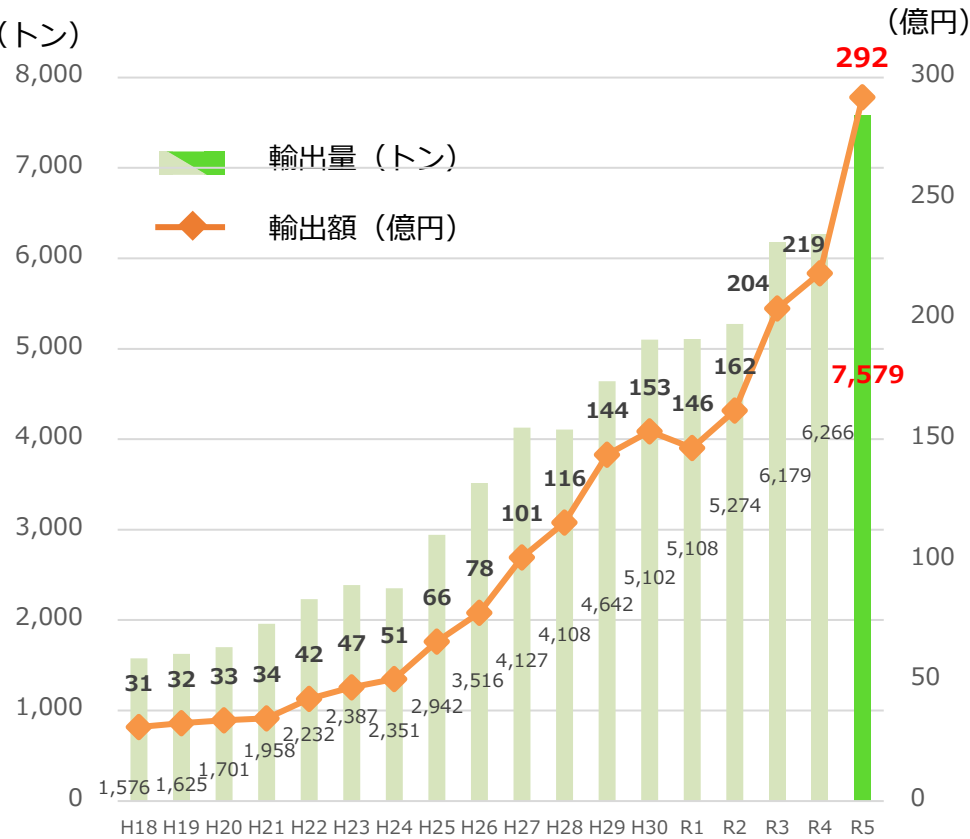
西原地区



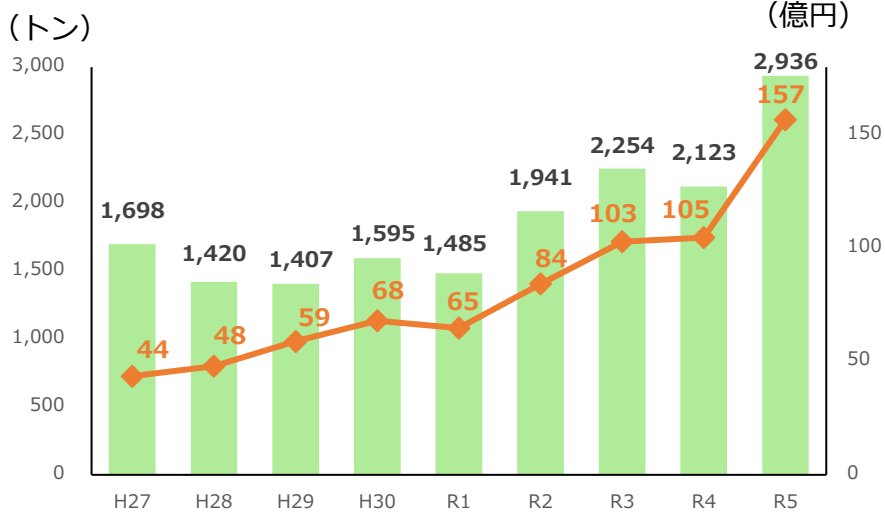
17. お茶の輸出実績

○ 令和5年の緑茶の輸出額は292億円。健康志向や日本食への関心の高まり等を背景に、抹茶を含む粉末茶の需要が拡大し、過去最高額となった。

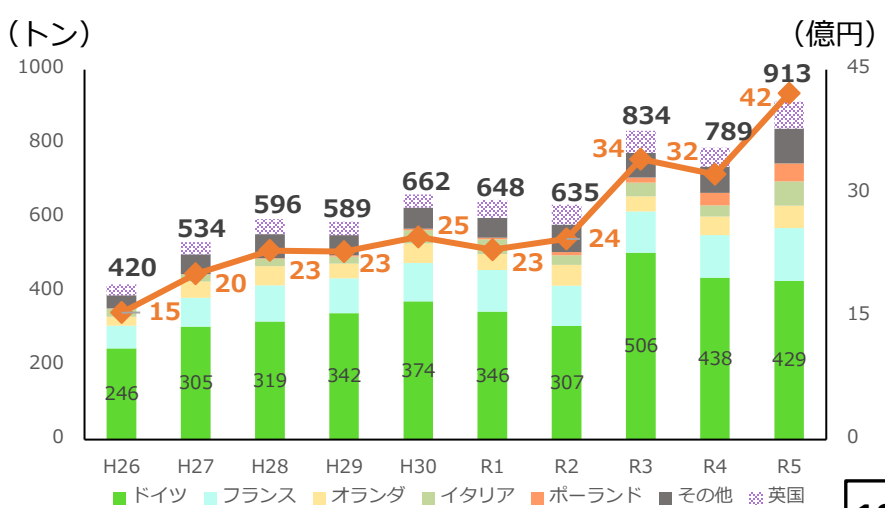
【緑茶の輸出実績（世界）】



【緑茶の輸出実績（米国向け）】



【緑茶の輸出実績（EU・英国向け）】



【緑茶の輸出価格の推移】

単位：円/kg

H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
2,812	3,093	3,005	2,867	3,069	3,304	3,494	3,851